

見たい番号をクリック!

吉田キャンパス 散策Map

1 正門



石積み橋を渡らせた正門一番を学生・教職員心のよすがとして、中庭の噴水、大学のシンボルとして設置されている。また、この橋は、学生、教職員各の記念品の展示の場ともなっている。

2 長州五傑記念碑



ロンドン大学と山口大学との学術交流協定締結を記念し、協定を遂げた5人の学者を顕彰し、長州五傑記念碑が設置されている。碑は長州から長門への道に於けるの蘭学で、その後の日本の近代化に大きく貢献している。また、この記念碑の完成には「ザ・イムパルス」から提供された記念碑（オーク）が採られている。

3 菖蒲池



美しい彩りの睡蓮が咲き、遊歩道を歩けば春を一期できる。秋葉に紅葉やツバキが咲き、秋、涼風、静寂の響と利用できる。6月上旬～下旬にかけてハシロウが飛び交う姿も楽しめる。

3 カイツカイブキ



教育学部実習館には樹齢100年を超えるカイツカイブキが2本あり、実高10mに幹周径27m、実高9.6m、樹齢10mに幹周径27mのイブキの雄木、雌木、雄木のものとして、

3 皇太子殿下行啓記念碑



明治7年に設置された教員事務所から100周年を記念し、明治100周年にあつた皇太子殿下行啓（大正15年）の記念碑を移築したものである。

4 遺跡公園



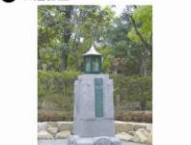
山口大学境内には、縄文時代から江戸時代にかけての遺跡も有名な遺跡の分布しており、よりわけの広域一帯では、弥生時代から戦国時代の遺跡、河川、溝、土壌などが多数発見されている。

5 商品資料館・山田孝太郎記念館



明治38年、山口大学経済学部の前身である山口高等商業学校が創設され、商品学の専攻の研究資料として各種商品の展示が始められ、平成7年全面改築し新しい商品資料館が建設された。平成27年に新館が竣工され、山田孝太郎記念館の名称で親しまれている。これは、(株)ヤマコー社長山田孝太郎氏が、製品の「利便性」の思いを「利」の順から、寄附したことによるものである。

5 石造台座



明治38年に設立された山口高等商業学校の敷地一帯の地に、第4代校長長谷川正太郎のブロンズ像を収めて設置されたもの。胸像は長谷川正太郎の大きなが、設置されたのは、校長の肖像を収めて、明治27年の山田孝太郎記念館の竣工に際し、台座正面に設置されたレリーフ一つと、自然石が少くもあって同講堂の完成を祝した銅像設置をここに設置した。

6 弥生時代の土器



下関市遺跡より出土した弥生時代前期の土器。伊香郡の地層する遺跡跡地は、弥生土器の遺跡が確認されており、山口県最大の弥生文化の遺跡と見られる。

7 火山弾



この火山弾は30〜40万年前、山口県西部に分布している阿蘇火山群の一つ、伊良湖山の噴火で噴出されたものである。火山弾は噴火口から空高く吹き上げられたマグマのしぶきが空で固まりながら落下したもので、特徴的な形や表面の模様、内部構造をしている。

14 水糸池



平成21年に瀬戸川（山口河）より大賀ハス（古代ハス）の種を譲り受けたもので、毎年6月下旬〜8月中旬にかけて花を咲かせる。大賀ハスは花径約20cmに達するまでに育ち、直径20cmの大輪の花を咲かせる。

18 ビオトープ



平成19年度から学生による水たまりプロジェクトが開始し、周辺住民、産学、産官連携の一環として進められている。この活動により、毎年6月中旬〜8月上旬には多くの水たまりの舞鳥が様子を見られる。また、川の周辺にはサクラ、ツバキ、ササユリ、シロヤシ、シロヤシの花が楽しめる。

12 共育の丘遊歩道



西条市にツバキ、サクラ、モミジ、ツバキ、ツバキの花が咲き、ササユリ、ササユリ、ササユリも咲き、また、一面約800mの遊歩道は、健康のためのウォーキングコースにも適している。

10 大学会館前モニュメント



『ニライ・カナイ・85〜86 時を越えし無難なかなたへ』1985年の第1回現代日本画展に出品された美術秋武の作品、素朴な陶器の彫刻（彫刻）。

9 日本庭園



上野からの自然水を利用した日本の庭園。その庭園にはササユリ、ツバキ、サルズベリ、ヤマモミ、ハチマキの苗木が毎年卒業生、職員が咲き誇る場となっている。

8 埋蔵文化財資料館



埋蔵文化財資料館では、吉田町域で出土した土器の展示を行っている。

12 共育の丘



平成27年4月山頂上に共育の丘を築いた。頂上には長門川出身の彫刻家大野隆弘の作品『Goya's 1811』の複製が設置されている。また、吉田キャンパスや山口市内が一望できる。

12 石形方位盤



南西市街の石形石を採った方位盤は、本学が学術上第一級の作品である。三大院と大講堂をイメージしたもので、本学と交流のある外国の大学（韓国、中国、台湾、米国）の留学生が利用し、観光に訪れた人々の人気スポットとなっている。

11 放牧場



自然豊かなキャンパスを活用し、馬術（学生サークル）の馬を放牧している。放牧は深しき時期に行われており、道の奥にはサラブレッドの馬が放牧されている。

9 日本庭園



上野からの自然水を利用した日本の庭園。その庭園にはササユリ、ツバキ、サルズベリ、ヤマモミ、ハチマキの苗木が毎年卒業生、職員が咲き誇る場となっている。

8 糸米遺跡4号墳の石積



山口県北部の遺跡跡地から発見された石積遺跡は、約4000年前の山田遺跡に属するものと見られる。石積の構造は、弥生時代前期のものと見られる。

「志」つなぎ伝える二百年
YAMAGUCHI UNIVERSITY
山口大学は、長州藩士が1815（文化12）年に創設した私立・山口藩校を前身とし、2019年（平成31年）に創立200周年を迎えます。